

神奈川シニア連合

あゆみ

機関紙

2023年12月25日(月) 第102号

■発行 神奈川県退職者連合
 ■発行責任者 東谷裕明
 ■連絡先 〒231-0023
 横浜市中区山下町24-1 連合神奈川内

【TEL】045-211-1133 【FAX】045-201-8866 【E-mail】Senior@rengo.or.jp

元気に・楽しく・仲良くみんなで行動

神奈川シニア連合第32回総会開催



神奈川シニア連合は、11月29日(水)13時00分からワークピア横浜において、代議員、来賓、傍聴者など107名の参加による第32回総会を開催し「元気に・楽しく・仲良くみんなで行動」をめざす活動方針などを満場一致決定し、2024年度のスタートを切りました。

第32回総会では、市川副会長の開会の言葉で開始。議長団に新井陽太郎代議員(情報労連)、進藤昇代議員(JR総連)を選出後、神奈川シニア連合鈴木会長は「①新型コロナウイルスが感染法上の5類に移行され、神奈川シニア連合の活動は、従前と変わらぬ1年となった。役員・会員の皆様のご支援・ご協力に感謝の言葉を述べ、引き続き活動の場を得て、社会貢献活動を行うことが出来た。

謝り上げる。②ウクライナへの侵略やイスラエル紛争、これら問題で派生している資源や食料品の高騰など取り巻く環境は国内外を問わず不安で厳しい状況にある。早期に平和な社会で暮らせる日が来ることを願う。③ボランティア活動は、「フードバンクかながわ」という活動の場を得て、社会貢献活動を行うことが出来た。

継続して助け合いと支援の輪を広げたい。④高齢者福祉の充実に向け、医療・介護など日常生活や地域での問題を洗い出し、連合神奈川・日本退職者連合と一体となり、辛抱強く取り組む。⑤衆議院解散総選挙や2年後の参議院議員選挙では、私たちの代表を一人でも多く国会に送り、国民目線の政治に変えたい。⑥神奈川シニア連合の取り組みが前に進むように

活動へのご尽力に感謝

3人の退任役員の皆様には、神奈川シニア連合活動の発展に向け労苦を惜しまず、頑張ってくださいました。心から感謝申し上げます。今後ともご示唆頂くとともに、ご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。

※退任された皆様の役職と氏名

- 事務局次長 金井 克之 様
- 幹事 相澤 義昭 様
- 幹事 若林 康夫 様

議長では、2024年度活動方針、予算、役員の変更、総会宣言、スローガンが満場一致決定され、最後に、鈴木会長の先唱による団結カンパロウを三唱し総会は終了しました。



〇メッセージ

- ・立憲民主党神奈川県総支部連合会 代表 青柳 陽一郎
- ・国民民主党神奈川県総支部連合会 代表 鈴木 敦
- ・社会党神奈川県連合 代表 福島 みずほ
- ・衆議院議員(神奈川1区) しのはら 豪
- ・参議院議員(神奈川県選挙区) 牧山 ひろえ

2024年第1回幹事会

ボランティア活動など積極的に推進

神奈川シニア連合2024年度第1回幹事会は、2023年12月20日(水)15時00分からフックピア横浜において開催し、専門委員会の設置、組織拡大、ボランティア活動、高齢者福祉の充実に向けた政策・制度要求と提言など2024年の年間活動について確認しました。

幹事会は、佐藤正美議長(JP労組)の開会・議長就任あいさつで開会。続いて鈴木会長は「①幹事の皆様には、11月29日に開催した第32回総会をはじめ、この1年間の各種活動に参加・協

力頂き感謝申し上げます。②政治資金のキックバックやダイハツの出荷停止問題など、国民生活が無視され・安全が軽視された問題が続いている。不正な手法での政治や会社経営は、許されるべきこと

ではない。③本日の会議は、2024年度の活動計画を確認する会議である。積極的な議論を行い、取り組み内容の前進をめざしたいとあいさつ。

急に組織強化・財政検討委員会を開催し、目標設定などを見直す。③センター平等の取り組みは、アンケートの実施・集約を6月末までに実施する。④施設見学・交流会は、6月26日(水)に横浜市防災センターを見学する。⑤2025年に向けた「政策・制度要求と提言」の取り組みは、2月14日開催の第2回幹事会で論議し、連合神奈川に提出する。⑥自治体への「医療・介護制度の充実」等に關する要請書は、政策小委員会でご要請案を作成し幹事会で論議した後、県・政令市に提出する。⑦神奈川シニアの集いは、集会方式脱却し、参加した会員が見聞を深めらるる企画を実行委員会



で検討し開催する。⑧2022

年度年間活動について論議し①4つの専門委員会として「神奈川シニアの集い」開催に向けた実行委員会を設置する。②会員拡大は、早

4年度のボランティア基金の寄付は、「フードバンクかながわ」とする。⑨「フードバンクかながわ」でのボランティア活動を継続実施する。⑩視察研修旅行は、会員の高齢化などにより参加者募集が難しい状況にあり、今後の開催については、更に検討する一などについて論議し「元気に・楽しく・仲間くみんまで行動」していくことを確認しました。

「フードバンクかながわ」でのボランティア日程

月 日	参加産別と人数
1月26日(金)	自治労4人、JEC連合2人
1月30日(火)	神教協5人、全駐労1人、JR連合1人、国公総連1人
2月6日(火)	自動車総連4人、情報労連3人、運輸労連1人、私鉄総連1人
2月16日(金)	JAM3人、JP労組1人、電力総連2人、全印刷1人、森林労連1人
2月20日(火)	電機連合1人、UAゼンセン2人、基幹労連3人、JR総連1人、全水道1人

会員の皆さん「お米一合運動」にご協力を

「フードバンクかながわ」では、収入の減少による一人親世帯や失業者への支援を目的に「お米一合運動」を関係組織の会員や労組の組合員に協力を求めています。

取り組みの期間は、2024年3月31日(日)までです。会員の皆さん「お米一合運動」賞味期限2ヶ月以上の食品の寄贈をお願いします。(食品の持参は、労組事務所、又は神奈川シニア連合事務局)